

都市環境プロジェクト実習 グループ報告書

グループ： 木全_班 班長氏名： 浅井一也 口頭報告者氏名： 浅井一也

今後の方針について皆で話し合った。

警察所側の情報を中心に項目ごとに分かれて調べる事にした。

学外調査の許可をとる作業をした。

調べた内容

トラフィックカウンターについての詳細を調べた。

トラフィックカウンターの種類、調査方法、調査結果などの資料が手に入った。

光ビーコンの事について調べた。

光ファイバーを使ってドライバーの適正なルートを選択し、快適でスムーズなドライブをサポートするものだと分かった。

UTMS－新交通管理システム－について調べた。

交通管理センターの高度化を図り光ビーコンを通じて交通の流れを積極的に管理するシステムだと分かった。交通運転システムは愛知県にしかないと分かった。

今後の方針

以前計画していた警察署への訪問だが、インターネットで得られる情報が十分だとアドバイザー教員に言われたので中止にした。

さらに詳しく調べることが出来ることばかりなので、もっと詳細まではっきり伝えられる資料を集める作業を続ける。

報告日: 2006年 11月 27日

都市環境プロジェクト実習 グループ報告書

グループ: 榎橋班 班長氏名: 川崎 健太 口頭報告者氏名: 川端 俊洋

・ 今日やったこと

インターネットで調べた。

中間報告で伝えきれなかったことや、新たに伝えたいことを調べた。

住宅地の道路とおおまかなことしかわからなかったので、幹線道路が住宅地とどう関係しているか調べる。

・ 予算・法律についても調べる。

来週、現地調査に行く予定。

『緑区の長根台地区』のコミニティゾーンを見て

実際に事故が減ったか調査。

・ 次回は、現地調査班と資料をまとめる班で今から。

現地の資料は、再来週までにすぐつかえるようにまとめておく。

報告日: 2006年 11月 27日

都市環境プロジェクト実習 グループ報告書

グループ: 鷲見班

班長氏名: 木村

近藤

中間報告のときに環境基準について知っているかという
指しがあったので 環境基準についてインターネットで
調べました。

次週 現地調査に行くことになったのでその
詳細について話し合いました。
(場所とか)

報告日: 2006年11月27日

都市環境プロジェクト実習 グループ報告書

グループ:嶋田 班

班長氏名:杉浦晃一

口頭報告者氏名:鷲見 拓哉

- 今日の活動内容.
 - 中間発表の反省.
 - 資料の整理.
 - パワーポイントの修正.
 - ポスター作成.
 - 今後の活動.
 - 引き続き、資料の整理をし、報告書の作成.
 - ポスター作成.
- 以上.

報告日: 2006年 11月 27日

都市環境プロジェクト実習 グループ報告書

グループ: 水澤 班

班長氏名: 田口 知弘

口頭報告者氏名: 清宮 崇寛

◇今日の作業◇

- ・ 前回の中間発表で指摘された問題の解消
- ・ レジメ、パワーポイントの最終発表に向けた土台作り
- ・ 着眼点の修正

◇現状の進行状況◇

- ・ 問題点は数多くあり、時間も心許無いが授業時間外を使って埋めていく
- ・ つまり芳しくない

◇来週の予定◇

- ・ レジメ、パワーポイントの8割程度の完成
- ・ 問題点等の見直し、またその情報の整理
- ・ ポスター着手

全員が一丸となって行動!!

報告日: 2006 年 11 月 29 日

都市環境プロジェクト実習 グループ報告書

グループ: 酒造班 班長氏名: 中田 康仁 口頭報告者氏名: 内藤仁喜

・前回の中間発表で質問された事や先生方に指摘されたことを中心に調べた。

・長島、永井はリサイクル法について調べた。

・寺西、内藤、中田は、アドバイザー教員の木全先生のところへ行きアドバイスをもらい、それぞれの材料について調べた。

・来週までに調べたことを木全先生のところへ持って行く。

報告日: 2006 年 11 月 27 日

都市環境プロジェクト実習 グループ報告書

グループ: 堀内 班

班長氏名: 野木 英人

具体性にかけると言われたのでその事についての話し合い

・干潟を保全するために、

「藤前干潟の水質について」を主として、

「庄内川の砂質湿地では、多くのシジミが採取されている。」

「干潟への立ち入りによる干潟への影響」

このことについて絞っていきたい。

次からは、グループを分けて、ポスター・パワー・ポイント作成。

・藤前干潟につながっている、新川、日光川などについて、

ポスター

C06046

C06047

C06048

パワーポイント

C06043

C06045

発表者 野木 英人

報告日: 2006年11月27日

都市環境プロジェクト実習 グループ報告書

グループ: 舟渡 班

班長氏名: みさた

発表者: 早川

やったこと

- ・長谷川先生への質問の作成。
- ・名古屋大学まで行き方と調べた。
- ・県別の一人当りの公園面積調べた。
- ・海外の取り組みを調べた。

今後の予定

12月1日(金)に名古屋大学に行く予定。

ポスターポイントの作成

レジュメの作成

報告日: 20・6年 11月 27日

都市環境プロジェクト実習 グループ報告書

グループ: 大東 班 班長氏名: 夏田 圭司 口頭報告者氏名: 丸山 哲

今週は 今までの情報の見直しと、土壤汚染対策法についてや
土壤と地下水の浄化技術などの情報の入手

土壤班と地下水班が別々に調べていた方が
最終報告に役立てる合同で調査していく

今後は抜き出した資料の文書化や
汚染対策法について新しい情報について調べていく、

報告日: 20⁰⁶ 年 11 月 27 日

都市環境プロジェクト実習 グループ報告書

グループ: 下島 班

班長氏名: 宮本 拓海

口頭報告者氏名: 森田 泰有

前回の反省と問題点について話し合った。

パワーポイントの修正。

細かい部分もなおした。

見やすいように文章をまとめた。

絵を追加した。

次回も引き続き パワーポイントの修正を行う。

報告日: 2016年 11月 26日

都市環境プロジェクト実習 グループ報告書

グループ: 幸也 班

班長氏名: 横田

研究者 森村

- ・ 前年の調査をもとに 対策と地下水の有効利用について調査した。
- ・ 学外訪問の場所が決定し、今日の午後ポイントXントをとる(国土交通省 中部地方整備局)
- ・ まとめに向けて調べたとき、地下水と地盤沈下の関係を特に調べる。
- ・ 今後が濃尾平野について調べる